

令和8年度 中野区学校部活動の地域展開について

令和8年度から休日の部活動について学校が主体となる学校部活動から、地域が主体となる地域クラブ活動へと転換する(=「地域展開」)ことを検討しているので検討状況について報告する。

1 令和7年度の本区(全9中学校)の現状

(1) 学校部活動の設置数等

	設置数	顧問	外部指導員※	部活動指導員※
運動部	69部活動	156名	49名	41名
文化部	47部活動	89名	65名	7名
合計	116部活動	245名	114名	48名

※外部指導員・・・顧問の教諭等と連携・協力しながら部活動のコーチ等として技術的な指導を行う。単独指導はできない。報酬は1回3,000円。

※部活動指導員・・・専門的な技術指導や安全管理、大会への引率等、顧問の教員に代わって単独指導ができる。報酬は3時間で6,018円。

(2) (1)のうち休日に活動を行っている学校部活動数等

	数	顧問	外部指導員	部活動指導員
運動部	63部活動 (※3部活動)	142名 (※9名)	46名 (※1名)	38名
文化部	15部活動 (※7部活動)	32名 (※12名)	50名 (※6名)	5名 (※2名)
合計	78部活動 (※10部活動)	174名 (※21名)	96名 (※7名)	43名 (※2名)

※イベントや大会等に向けて季節限定で休日に活動している部活動と人数

2 地域クラブ活動の在り方

地域クラブ活動においては、学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させるとともに、学校等の垣根を越えた仲間とのつながりの創出や、小学生・卒業生・保護者など幅広い世代との豊かな交流、適切な指導者による質の高い指導を通じて、児童生徒の運動や文化・芸術活動が一層充実したものとなるようにすることが重要である。

3 学校部活動を地域クラブ活動へ転換するイメージ
別紙を参照する

4 令和8年度に認定地域クラブ活動にする予定の学校部活動と移行方法

第二中学校	〇〇部・〇〇部・〇〇部
第五中学校	
第七中学校	
北中野中学校	
緑野中学校	
南中野中学校	
中野中学校	
中野東中学校	
明和中学校	

5 今後の課題

(1) 生徒及び保護者への理解啓発

各校において教員が生徒及び保護者に対して説明する機会を設け、地域展開の趣旨や事業内容等についての理解を図り、安心して部活動に取り組めるようにする。また、教育委員会から一斉配信メールやホームページを通じて情報発信する。

(2) 学校部活動と地域クラブ活動の連携について

生徒が平日に学校部活動、休日に地域クラブ活動へ参加することになるため、指導の一貫性を確保する観点から両者の連携状況を確認する。なお、地域クラブ活動は、活動方針や活動状況等を適切に中学校へ共有する。

(3) 参加者の拡大について

近隣の小学生や当該学校卒業生、また保護者も参加できるようにするために中学生以外の参加の在り方や活動内容等を調整する。

(4) 兼業する教員の負担について

兼業する教員に関しては、勤務校等における業務への支障の有無、ならびに健康面への影響について検証する。

(5) 事業費について

民間事業者への委託費用（兼業する教員の報酬含む）については、「地域クラブ活動への移行に向けた実証事業（地域スポーツクラブ活動体制整備事業）」に応募し、国が1/3、都2/3を負担する特定財源の補助を申請する。

(6) 事業評価と改善について

部活動指導検討委員会において、学校部活動の地域展開の実施状況について定期的に評価を行い、その結果を踏まえて必要な改善を図る。

6 今後のスケジュール（案）

令和8年3月 生徒・保護者へ周知（すぐーる・学校便り・保護者会・区ホームページ）

4月 地域クラブ活動の開始

各学校における当該部活動の生徒・保護者説明会の実施